



CO₂Lamp NAGAOKA HANABI EDITION

長岡花火エディション登場。

CO₂濃度測定器

長岡花火 CO₂Lamp

特別仕様



オリジナル天面ロゴ



オリジナル前面パネル



※写真はイメージです。

長岡花火CO₂Lamp
特設Webサイト

詳細・お申込みは
こちらからアクセス



販売店舗

道の駅「ながおか花火館」内
越後長岡 御貢屋本店

※上記以外の販売店舗については裏面記載のCO₂Lamp専用ダイヤルよりお問合せください。

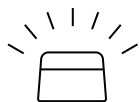
想いを繋ぐ、

長生橋とフェニックス。

長岡市の中心に流れる信濃川に架かる橋長850mの長生橋は東西を繋ぐ動脈として地域の交流・発展を支えてきました。この橋は長岡市の象徴として市民に親しまれ、長岡まつり大花火大会では三尺玉とナイアガラ花火に照らし出される姿が夏の風物詩となっています。

この大花火大会は1945年長岡空襲の復興祈願として被災翌年から始まった長岡復興祭をルーツとし、2004年に長岡市を含めた中越地方に甚大なる被害をもたらした新潟県中越地震からの復興を祈願して始まった「復興祈願花火フェニックス」とともに、長岡の歴史を後世に伝えるため毎年8月2・3日に開催されています。

長生橋とフェニックスは復興と慰霊、そして平和への祈りを今に繋ぎ、長岡空襲や中越地震など幾度ももの苦境を乗り越えてきた長岡のシンボルとして、この地に住む人の心の中に息づいています。



大型発光体とブザーでCO₂濃度をお知らせ

上部の大型発光体で遠方や360°から確認が可能です。CO₂濃度が上がった場合は色とブザーでお知らせし、部屋の状態を可視化することで換気を促します。



経済産業省推奨の次世代CO₂センサー(光音響式)を搭載

光音響式(PAS式)CO₂センサーは、エタノールに反応するセンサー(VOCガスセンサー方式※)とは異なり、経済産業省が「二酸化炭素濃度測定器の選定等に関するガイドライン」にて推奨するCO₂が赤外線波長の波長に反応することを利用した次世代の光学式センサーです。

密閉空間の二酸化炭素濃度を正確に検出します。

※VOCガスセンサー方式H₂(水素)濃度からCO₂濃度を換算する疑似的な二酸化炭素濃度計測をする方式。機器周辺にエタノールを漂わせると反応し異常値を示します。

製品仕様

使用温度 / 湿度範囲	0~40°C / 0~95%RH (結露なきこと)
保存温度 / 湿度範囲	-20~60°C / 0~95%RH (結露なきこと)
検知対象ガス	大気中の二酸化炭素ガス(CO ₂)
CO ₂ 濃度の検知方法	光音響方式 ※経産省「二酸化炭素濃度測定器の選定等に関するガイドライン」にて推奨する光学式センサーで検知する方式
CO ₂ 濃度の測定間隔	電源ON後5分間は5秒間隔 / その後は30秒間隔
USB入力	DC5V 0.5A

電池	アルカリ単4電池 × 2本
電池寿命(連続通電時)	「明るい」:約20時間 / 「標準」:約40時間 / 「暗い」:約80時間 (参考値であり保証値ではありません。)
電源ON後データ安定時間	初期安定時間:約15秒 / 完全安定時間:約3分
外形寸法	直径約82mm × 高さ約60mm
質量	約100g(電池除く本体)
同梱品	USBケーブル・単4電池×2本

コロナ禍における「CO₂濃度測定器の役割」と使用上のお願い

本製品は、浮遊微粒子の換気状況を明らかにする製品です。近接飛沫対策(マスク、衝立、ソーシャルディスタンス)と媒介対策(手洗い、消毒)を必ず併せて実施くださいますようお願いいたします。

【製造元】

日本精機株式会社

【販売元】

日精サービス株式会社
〒940-0002 新潟県長岡市十二湯町188-2
TEL.0258-94-4029(CO₂ Lamp専用ダイヤル)



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

デザイン協力

長岡でデザインを学ぶ、長岡造形大学 視覚デザイン学科 5名の学生のアイデアを取り入れ、長岡花火エディションが完成しました。

